

温泉源から摂取されたときの温度が25℃以上であれば、無条件で温泉になります。  
 また、25℃未満であっても下表の物質（19種類のうちいずれか1つ以上）の条件をみたせば、天然温泉と呼ぶことができます。

物質名	記号	含まれている泉質	含有量（1Kg中）
溶存物質	(ガス性のものを除く)		総量1000mg以上
遊離炭酸	(CO <sub>2</sub> )	単純泉・硫黄・二酸化炭素	250mg以上
リチウムイオン	(Li <sup>+</sup> )		1mg以上
ストロンチウムイオン	(Sr <sup>++</sup> )		10mg以上
バリウムイオン	(Ba <sup>++</sup> )		5mg以上
フェロ又はフェリイオン	(Fe <sup>++</sup> ,Fe <sup>+++</sup> )	鉄	10mg以上
第一マンガンイオン	(Mn <sup>++</sup> )		10mg以上
水素イオン	(H <sup>+</sup> )	酸性泉	1mg以上
臭素イオン	(Br <sup>'</sup> )		5mg以上
沃素イオン	(I <sup>'</sup> )		1mg以上
ふっ素イオン	(F <sup>'</sup> )		2mg以上
ヒドロヒ酸イオン	(HAsO <sub>4</sub> <sup>'</sup> )	炭酸水素泉・鉄	1.3mg以上
メタ亜ひ酸	(HAsO <sub>2</sub> )		1mg以上
総硫黄	(S)(HS <sup>'</sup> +S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> <sup>'</sup> +H <sub>2</sub> Sに対応するもの)		1mg以上
メタほう酸	(HBO <sub>2</sub> )		5mg以上
メタけい酸	(H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )		50mg以上
重炭酸そうだ	(NaHCO <sub>3</sub> )		340mg以上
ラドン	(Rn)		20（百億分の1キュリ-単位）以上
ラジウム塩	(Raとして)	放射能	1億分の1mg以上

#### ■温泉ナビ検索結果記述例

ラドン泉→ラドン温泉（冷鉱泉）

ラジウム泉→ラジウム温泉（冷鉱泉）